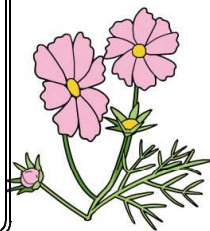


大館国際情報学院図書館だより

Liberty

NO, 4

H29, 8,30



2学期、始まりました！

約1ヶ月の夏休みが終わり、2学期がスタートしました。朝晩は気温も下がってきて日中も過ごしやすくなってきましたね。これから秋に向かって読書には最適な季節になってきます。3年生は自分の進路に向けてどんどん力をつけ、その力を発揮させる時期です。ですが時には心身共に休養も大切です。そんなときはぜひ読書を！！新刊もいろいろ入っています。様々なリクエストや相談にもお答えしていきたいと思しますので、お気軽に司書や図書委員へ声を掛けてくださいね！

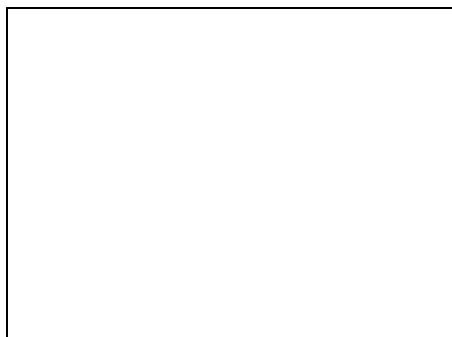
～*～夏休みの図書委員会活動報告～*～

夏休みも通常のカウンター当番の他、栗盛記念図書館(旧・市立中央図書館)の図書館まつりボランティアや、2学期に毎年開催されている「大館市内3高校合同読書会」に向けた打ち合わせ会に、図書委員が参加してきました。



←マスキングテープを使った、しおり作り。

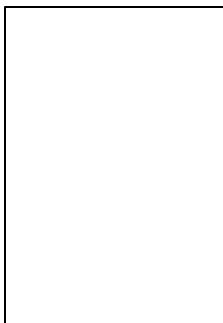
会場のセッティングもお手伝いしました→



市内3高校の図書委員会が主催して行う合同読書会では、課題図書に森見登美彦著『新釈：走れメロス』が決定となりました。読書会は図書委員の参加になりますが、図書館にもありますのでご紹介しましょう！

『走れメロス』といえばもちろん太宰治の作品を思い浮かべることでしょう。“他四篇”として森鷗外『百物語』、芥川龍之介『藪の中』、中島敦『山月記』、坂口安吾『桜の森の満開の下』の短編を、現代の京都の大学生たちを主人公に置き換えて書かれた作品です。ユーモアある表現に、思わず笑ってしまうこと間違いなし！

森見登美彦著 『新釈：走れメロス 他四篇』(角川文庫)



今年もやります！
KJビブリオバトル！！

「ビブリオバトルって何？」と思った人もいます。まずは簡単に説明しましょう…(^o^)!

「ビブリオバトル公式ルール」

- 1、発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
- 2、順番に一人5分間で本を紹介する。
- 3、それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う
- 4、全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

「知的書評合戦ビブリオバトル公式ウェブサイト」より



6月のKJ祭図書企画でも、プレゼン時間を3分にした「ミニビブリオバトル」を行いました。初めて体験した1年生も「緊張したけれど体験できて良かった！」と笑顔を見せていました！

開催予定日は近日発表！発表者(バトラー)募集します！
プレゼンの力がついて、自信がつきます！

詳しくは、図書館の司書・関村まで…



修学旅行に向けて
☆オススメ☆

『京都 ものがたりの道』 彬子女王：著

毎日新聞出版

著者の名前を見て「えっ!？」と思ったでしょう。実は筆者は、三笠宮寛仁親王(1946~2012)の長女。現在は京都の大学で研究活動や、子どもたちに日本文化を伝える活動などを行っています。彬子女王殿下が、愛する京都の魅力を語ります。

『シンガポール謎解き散歩』 田村慶子・本田智津絵：著

KADOKAWA(中経の文庫)

シンガポールと聞いて何を思い浮かべるでしょうか。観光地のイメージが強いシンガポールですが、その歴史・政治経済・生活文化・国土についてなど、様々な角度から紹介しています。マリーナ・ベイ・サンズやマラーイオンだけじゃない、「なぜ?」「どうして?」を解きながら、シンガポールに詳しくなっちゃおう!